

令和7年度 文教委員会資料

【所管事務の調査（報告）】

川崎市外国人市民代表者会議年次報告＜2024年度＞について

資 料

 川崎市外国人市民代表者会議年次報告＜2024年度＞

市 民 文 化 局

（令和7年5月22日）

かわさき し がいこくじん し みんだいひょうしゃ かいぎ
川崎市外国人市民代表者会議

ねん じ ほう こく
年 次 報 告

＜2024^{ねん ど}年度＞

かわさき し がいこくじん し みんだいひょうしゃ かいぎ
川崎市外国人市民代表者会議

2025（^{れいわ}令和7）^{ねん}年^{がつ}3月

ねん がつ
2025年3月

かわさきしちょう ふくだ のりひこ さま
川崎市長 福田 紀彦 様

かわさきしがいこくじんしみんだいひょうしゃかいぎ
川崎市外国人市民代表者会議
い いん ちよう セネ あい さとう ちん ぽ
委員長 セネ アイサトウ チンポ
ふくい いんちよう すりに ヴァ あさん すちえ た
副委員長 スリニヴァサン スチエタ

ねん どかわさき し がいこくじん し み ん だ い ひ ょ う し ゃ か い ぎ ほうこく
2024年度川崎市外国人市民代表者会議の報告

だい き かわさき し がいこくじん し み ん だ い ひ ょ う し ゃ か い ぎ ねん がつ にち ねん がつ にち かい ようか かい ぎ
第15期川崎市外国人市民代表者会議は、2024年4月21日から 2025年2月16日まで 4回(8日)の会議と、
りん じ かい ぎ おー ぶ ん かい ぎ くわ ごうけいこのか かい ぎ おこな ねん じ しゅうりよう ちょうさ
臨時会議であるオープン会議を加えた合計9日の会議を行い、1年次を終了しました。ここに調査
しん ぎ けっか ほうこく
審議の結果をまとめ、報告いたします。

だい き かわさき し がいこくじん し み ん だ い ひ ょ う し ゃ か い ぎ だいひょうしゃ にんちゅう にん さいにん いいん にん しんにん いいん
第15期川崎市外国人市民代表者会議の代表者は、26人中3人が再任の委員、23人が新任の委員で
こうせい だいひょうしゃどうし もんだいいしき あ い で あ きょうゆう ぐるーぶでいすかつしよん
構成されました。まずは代表者同士の問題意識やアイデアを共有するためにグループディスカッション
おこな ご しんぎでーま むつ しぼ こ ふた ぶかい わ ちょうさしんぎ おこな たぶんか
を行い、その後、審議テーマを6つに絞り込み、2つの部会に分かれて調査審議を行いました。多文化
しゃかいぶかい じょうほうはっしん しゅうち こそだ きょういく べっせい かぞくしょうめい あんしんせいかつぶかい
社会部会では、「情報発信・周知」「子育て・教育」「別姓の家族証明」、安心生活部会では、
ぼうさい さいがい きょうせいこみゆにてい けいせい いりよう てーま とりあつか がつ かいさい
「防災・災害」「共生コミュニティの形成」「医療」のテーマを取り扱いました。また、12月に開催し
おーぶんかいぎ おも むつ しんぎでーま だいひょうしゃ さんかしや いけんこうかん
たオープン会議では、主に6つの審議テーマについて、代表者と参加者が意見交換できるよう
ぐるーぶでいすかつしよん おこな さんか かた こめんてーたー きちよう ごいけん
グループディスカッションを行い、参加された方やコメンテーターから貴重な御意見をいただきました
ちょうさしんぎいがい かわさきし し しさつ おこな しみんまつ どう いべんと さんか
た。さらに、調査審議以外に、川崎市をよく知るために視察を行ったり、市民祭り等のイベントに参加
おお しみん みなさま こうりゅう ふか かつどう
して多くの市民の皆様と交流を深めるなどの活動をしてきました。

かわさきし がいこくじんしみんじんこう ねん がつまつじつげんざい こくせき ちいき にん ぜんしみん し
川崎市の外国人市民人口は、2024年12月末日現在、148の国籍・地域の55,850人となり、全市民に占
わりあい やく だい き かわさきしがいこくじんしみんだいひょうしゃかいぎ だいひょうしゃ
める割合は約3.60%となっています。第15期川崎市外国人市民代表者会議では、代表者それぞれが、
しな い ぜんがいこくじんしみん だいひょう つね いしき かいぎ のぞ
市内の全外国人市民の代表であることを常に意識しながら会議に臨んできました。

かわさきし こくせき みんぞく ぶんか ちが ゆた い すべ ひと たが みと あ たぶんか
川崎市では、国籍や民族、文化の違いを豊かさとして生かし、全ての人が互いに認め合う多文化
きょうせいしゃかい じつげん かわさきしたぶんかきょうせいしゃかいすいしんしん さくてい さまざま しきく おこな
共生社会を実現するため、「川崎市多文化共生社会推進指針」を策定し、様々な施策を行っていま
わたし がいこくじんしみん ちいきしゃかい こうせい いちいん たぶんかきょうせいしゃかい こうけん
す。私たち外国人市民も地域社会を構成する一員として、多文化共生社会のまちづくりにさらに貢献
おも
していきたいと思ひます。

さいご にほんじん がいこくじん あんしん せいかつ とも い ちいきしゃかい けいせい
最後になりましたが、日本人も外国人も安心して生活できる、共に生きる地域社会の形成をめざし
ぜんこく さきが じょうれい がいこくじんしみんだいひょうしゃかいぎ せっち しちようおよ しぎかいなら
て、全国に先駆けて条例による外国人市民代表者会議を設置して下さった市長及び市議会並びに
しみん みなさま こころ かんしゃ もう あ かいぎ さぼーと かんけいしゃ みなさま
市民の皆様は心から感謝を申し上げます。さらに、会議をサポートしてくださっている関係者の皆様
あつ れい もう あ
に厚くお礼を申し上げます。

目次

I 会議の報告

第15期代表者	3
1 会議開催概要	4
2 調査審議の内容	6
【1】会議の運営	6
1 代表者の委嘱、正副委員長の選出	6
2 調査審議の進め方	6
3 正副委員長部会長会議の開催	8
【2】調査審議で出された意見	9
1 多文化社会部会	9
2 安心生活部会	9
【3】臨時会(オープン会議)	11
1 趣旨・目的	11
2 開催概要	11
3 グループディスカッション	12
4 コメンテーターからのコメント	15
5 臨時会(オープン会議)参加者アンケート	17

II 各種活動状況

1	市長・市議会への報告	23
2	臨時会(オープン会議)の企画・運営	24
3	ニュースレターの編集	25
4	行事への参加	27
5	事前説明会	31
6	視察	32
7	その他の活動	33
8	代表者の活動状況	37
9	専門調査員の活動状況	38

III 資料

1	外国人住民人口統計	43
2	第15期代表者の応募状況と選考結果	48
3	提出資料一覧	49
4	提言への市の取組状況	52
5	外国人市民代表者会議のしくみ	124
6	条例・要綱・要領	126

かわさきしがいきこくじんし みんだいひようしゃかい ぎ だい き だいいひようしやめいぼ
川崎市外国人市民代表者会議 第15期代表者名簿

いいんちよう ふくいんちよう
委員長・副委員長

な 名 まえ 前	こくせき ちいき 国籍・地域	きよじゆうく 居住区	じつこういいんとう 実行委員等
いいんちよう 委員長 セネ アイサトウ チンボ	せね がる セネガル	あきおく 麻生区	たぶんかしやかいぶかい りんじかい じつこういいんちよう 多文化社会部会、臨時会（実行委員長）
ふくいんちよう 副委員長 スリニヴァサン スチエタ	いん ど インド	かわさきく 川崎区	たぶんかしやかいぶかい りんじかい ふくじつこういいんちよう 多文化社会部会、臨時会（副実行委員長）

たぶんかしやかいぶかい
多文化社会部会

ごじゆうおんじゅん
(五十音順)

な 名 まえ 前	こくせき ちいき 国籍・地域	きよじゆうく 居住区	じつこういいんとう 実行委員等
ぶかいちよう 部会長 アディダヤ ヨザ	いん ど ねしあ インドネシア	みやまえく 宮前区	こうりゅうい べん と 交流イベント
うい すー けつと ウィ スー ケット	まれーしあ マレーシア	たかつく 高津区	こうりゅうい べん と 交流イベント
ぎーぜつけ ふろりあん ギーゼツケ フロリアン	どい つ ドイツ	なかはらく 中原区	りんじかい 臨時会
じえん じえふん 鄭 載勳	かんこく 韓国	かわさきく 川崎区	にゅーずれたー ニューズレター
すん ちん ぐあん スン チン グアン	しん が ぽーる シンガポール	たまく 多摩区	こうりゅうい べん と 交流イベント
だお てい はーい はん ダオ テイ ハーイ ハン	べと な む ベトナム	さいわい 幸区	こうりゅうい べん と 交流イベント
ぼく へじん 朴 慧珍	かんこく 韓国	なかはらく 中原区	りんじかい 臨時会
ひらの じょい み ヒラノ ジョイミ	ふい り びん フィリピン	たかつく 高津区	こうりゅうい べん と 交流イベント
ぶー ほん あん ブー ホン アン	べと な む ベトナム	さいわい 幸区	にゅーずれたー ニューズレター
ふるや ふみこ 古谷 史子	ちゆうごく 中国	かわさきく 川崎区	りんじかい 臨時会
らはまん じあうる ラハマン ジアウル	ばんぐらでしゅ バングラデシュ	なかはらく 中原区	こうりゅうい べん と 交流イベント
るいす じえーむす ルイス ジェームス	えいこく 英国	みやまえく 宮前区	りんじかい 臨時会

あんしんせいかつぶかい
安心生活部会

ごじゆうおんじゅん
(五十音順)

な 名 まえ 前	こくせき ちいき 国籍・地域	きよじゆうく 居住区	じつこういいんとう 実行委員等
ぶかいちよう 部会長 単 望舒	ちゆうごく 中国	なかはらく 中原区	りんじかい 臨時会
いとう ゆりか きやれん イトウ ユリカ キャレン	べいこく 米国	たかつく 高津区	こうりゅうい べん と じつこういいんちよう 交流イベント（実行委員長）
かまた ふあち ま 鎌田 ファチマ	ぶら じる ブラジル	なかはらく 中原区	こうりゅうい べん と 交流イベント
きむ すよん 金 寿暎	かんこく 韓国	みやまえく 宮前区	にゅーずれたー (へんしゅういいんちよう) ニューズレター（編集委員長）
ちよう よう 張 遥	ちゆうごく 中国	なかはらく 中原区	こうりゅうい べん と 交流イベント
ひりすたば がぶりえら ヒリストバ ガブリエラ	ぶる が りあ ブルガリア	たかつく 高津区	こうりゅうい べん と 交流イベント
ふすとふすきーふ あなすたしあ プストフスキーフ アナスタシア	ろしあ ロシア	たまく 多摩区	りんじかい 臨時会
ぼか れる ならやん ボカレル ナラヤン	ねばーる ネパール	さいわい 幸区	にゅーずれたー ニューズレター
ぼそ みげる あんへる ボソ ミゲル アンヘル	ぼり びあ ボリビア	かわさきく 川崎区	りんじかい 臨時会
ぼらにすき びょーとる ポラニスキ ビョートル	ぽー る ん ど ポーランド	たかつく 高津区	りんじかい 臨時会
やん ついー 楊 子宜	たいわん 台湾	みやまえく 宮前区	にゅーずれたー ニューズレター
り し 李 詞	ちゆうごく 中国	たまく 多摩区	にゅーずれたー ニューズレター

I かい ぎ 会議ほうこくの報告

*** * だい き だいひょうしゃ
第15期代表者 *** * *



ねん がつ にち にち だい き がいこくじんしみんだいひょうしゃかい いぎ ねん どだい かいだい にち しゅうごうしゃしん
2024年4月21日（日）第15期外国人市民代表者会議2024年度第1回第1日 集合写真

*** だいひょうしゃかい いぎ みつ きーわーど ***
代表者会議の3つのキーワード

ようきゅう さんか
要求から参加へ

こべつ ふうへん
個別と普遍

そうごりかい きょうせい
相互理解と共生

ようきゅう
要求するだけではなく
せっきょくてき しせい さんか
積極的に市政参加・
しゃかい さんか
社会参加をしていく。

こべつ ちが なか
個別の違いの中から
だれ なっとく
誰をも納得させる
ふうへんてき さが
普遍的なものを探す。

がいこくじん にほんじん
外国人も日本人も
たが りかい つと
お互いの理解に努め、
きょうせい はか
共生を図る。

がいこくじん す にほんじん す
「外国人の住みやすいまち、日本人も住みやすい」

かい き 会 期		かいさい び 開催日 ／場所	ぎ じ がい よう 議 事 概 要	だいひようしや 代表者	ぼうちうしや 傍聴者
第1 回	だい にち 第1日 つうさん 通算①	ねん 2024年 がつ にち 4月21日 14:00～17:00 かわさきし やくしよ 川崎市役所 ほんちようしや 本庁舎	いしよくしき ・委嘱式 だいひようしや じ こしやうかい ・代表者の自己紹介 せいふくいいんちやう せんしゆつ ・正副委員長の選出 ねんかんについて ・年間日程について しんぎすけじゅーる ・審議スケジュールについて	にん 26人	ふたり 2人
	だい にち 第2日 つうさん 通算②	ねん 2024年 がつ にち 5月19日 14:00～17:00 こくさいこうりゆう 国際交流 せんたー センター	りん じかい ・臨時会について じっこういいんかい ・実行委員会について し しんぎかいとういいん ・市の審議会等委員について しきつ ・視察について しせい しゅうねん ・市制100周年について ぐるーぷでいすかつしよん ぐるーぷでいすかつしよん ほうこく ・グループディスカッション、グループディスカッションの報告 しんぎすけじゅーる ・審議スケジュールについて	にん 26人	にん 3人
第2 回	だい にち 第1日 つうさん 通算③	ねん 2024年 がつ にち 6月16日 14:00～17:00 こくさいこうりゆう 国際交流 せんたー センター	しぎ か いふんきういいんかい ぼうちよう ・市議会文教委員会の傍聴について いべんと きんか ・イベントへの参加について しんぎすけじゅーる ・審議スケジュールについて しんぎてーま ていげん ・審議テーマと提言について おーぶんかいぎ ・オープン会議について じっこういいんかいほうこく ・実行委員会報告	にん 23人	にん 5人
	だい にち 第2日 つうさん 通算④	ねん 2024年 がつようか 9月8日 14:00～17:00 こくさいこうりゆう 国際交流 せんたー センター	ねんど かいぎについて ・2025年度の会議日程について しみんまつ ・かわさき市民祭りについて いべんと きんか ・イベントへの参加について ぶかい せつち しんぎてーま ・部会の設置と審議テーマについて おーぶんかいぎ ・オープン会議について しせい しゅうねんきねん とりくみ ・市制100周年記念の取組について じっこういいんかいほうこく ・実行委員会報告	にん 23人	にん 4人

会 期		開催日 ／場所	議 事 概 要	代表者	傍聴者
第1回	第1日 つうきん 通算⑤	2024年 10月13日 14:00～17:00 国際交流 センタ－	・2024年度年次報告書について ・オープン会議について ・部会の設置について ・部会審議 ・部会報告 ・実行委員会報告	24人	4人
	第2日 つうきん 通算⑥	2024年 11月10日 14:00～17:00 国際交流 センタ－	・イベントへの参加について ・オープン会議について ・部会審議 多文化社会部会:情報発信・周知について 安心生活部会:防災・災害について ・部会報告 ・実行委員会報告	25人	16人
	臨時 かい	つうきん 通算⑦ 2024年 12月15日 14:00～17:00 なかほらしみんかん 中原市民館	・オープン会議 ・全体会 開会、代表者の自己紹介、グループディスカッションの説明 グループディスカッション グループ1、2、3:情報発信・周知、子育て・教育、夫婦別姓 グループ4、5、6:防災・災害、医療、共生コミュニティの形成 ・全体会 グループディスカッションの報告、コメント、閉会	参加者 68人	
第4回	第1日 つうきん 通算⑧	2025年 1月19日 14:00～17:00 国際交流 センタ－	・2024年度年次報告書について ・提言の取組状況について ・オープン会議の振り返りについて ・部会審議 多文化社会部会:子育て・教育について 安心生活部会:共生コミュニティの形成について ・部会報告 ・実行委員会報告	21人	7人
	第2日 つうきん 通算⑨	2025年 2月16日 14:00～17:00 国際交流 センタ－	・2024年度年次報告書について ・2025年度の会議日程について ・実行委員会について ・部会審議 多文化社会部会:別姓の家族証明について(テーマ名を「夫婦別姓」から変更) 安心生活部会:医療について ・部会報告 ・実行委員会報告	24人	7人

2

ちょうさしんぎ ないよう
調査審議の内容【1】かいぎ うんえい
会議の運営1 だいひょうしゃ いしよく せいふくいんちょう せんしゅつ
代表者の委嘱、正副委員長の選出

2024年4月から第15期川崎市外国人市民代表者会議（以下「代表者会議」という。）が始まりました。

第1回第1日（4月21日）の会議では、福田 紀彦市長から代表者に委嘱状が交付され、代表者が互いに自己紹介をしました。その後、条例と運営要綱で定められた正副委員長（やくわり）の役割を確認し、選出方法（かくにん）について審議・決定（せんしゅつほうほう しんぎ けつてい）しました。投票（とうひょう）により、委員長（いんちょう）はセネアイサトウ チンボ、副委員長（ふくいんちょう）はスリニヴァサン スチュエタに決まりました。

2 ちょうさしんぎ すす かた しんぎ て ー ま けつてい ぶかい せつち
調査審議の進め方（審議テーマの決定と部会の設置）

第1回第2日（5月19日）の会議では、第15期の調査審議の進め方（はんせい かだい ふ すす かた き）について話し合い、前期までの反省（くさ）や課題（かだい）を踏まえて、進め方（すす かた）を決めました。具体的には、グループディスカッション（ぐるーぷでいすかつしょん）を行い、代表者（だいひょうしゃ）同士（どうし）の問題意識（もんだいいしき）、アイデア（あいであ）の共有（きょうゆう）を図り、さらに、第2回第1日（6月16日）の会議（かいぎ）では、審議（しんぎ）テーマ（てーま）と提言（ていげん）について勉強（べんきょう）する時間（じかん）を設けました。

その後、第2回第2日（9月8日）の会議（かいぎ）で、委員（かいぎ）がそれぞれ出し合ったテーマ（てーま）の中から、審議（しんぎ）テーマ（てーま）を6つ（むつ）に絞り、2つの部会（しほ）に分かれて審議（ふた ぶかい）を深めていくこと（わか）としました。代表者（しんぎ）全員（ふか）が2つの部会（ふた ぶかい）のどちら（しよぞく）に所属（ほんにん）するかを希望（きぼう）により決め、それぞれの部会（き）で部長（ぶかい ぶかいちょう）・副部長（ふくぶかいちょう）（ぶかい めいしやうどう）（き）（ふくぶかい）（ぶかい）（めいしやうどう）（き）を決めました。

た ぶん かしやかいぶかい
《多文化社会部会》

ぶかいちょう あでいだよざ
部会長：アディダヤ ヨザ

ふくぶかいちょう じよん じえふん
副部長：鄭 載勳

しんぎ て ー ま じようほうはつしん しゅうち
審議テーマ：a. 情報発信・周知

こそだ きやういく
b. 子育て・教育

べつせい かぞくしやうめい
c. 別姓の家族証明（※）

（※）だい かいだい にち がつ にち ぶかいしんぎ ふうふべつせい べつせい かぞくしやうめい へんこう
第4回第2日（2月16日）の部会審議（ふかいしんぎ）において「夫婦別姓（ふうふべつせい）」から「別姓（べつせい）の家族証明（かぞくしやうめい）」に変更（へんこう）

あんしんせいかつぶかい
《安心生活部会》

ぶかいちょう しやん ぼうじょ
部会長：単望舒

ふくぶかいちょう きむ すよん
副部会長：金寿瑛

しんぎてーま ぼうさい さいがい
審議テーマ：a. 防災・災害

きょうせい こみゆにてい けいせい
b. 共生コミュニティの形成

いりよう
c. 医療



ぜんたいかい ようす
全体会の様子



ぐるーぷでいすかつしょん ようす
グループディスカッションの様子

3 正副委員長部会長会議の開催

代表者会議の円滑な運営を図るため、事前に正副委員長部会長会議を開催し、次回会議の進行、部会の審議内容・資料等について確認しました。

<開催経過と主な議題>

①正副委員長会議

かい 回	かいさい び 開催日	ぎ だい 議 題
1	2024年 5月9日(木)	第1回第2日会議次第について
2	6月6日(木)	第2回第1日会議次第について
3	8月29日(木)	第2回第2日会議次第について
4	9月26日(木)	第3回第1日会議次第について

②正副委員長部会長会議

かい 回	かいさい び 開催日	ぎ だい 議 題
1	2024年 10月31日(木)	第3回第2日会議次第、部会審議について
2	2025年 1月9日(木)	第4回第1日会議次第、部会審議について
3	2月6日(木)	第4回第2日会議次第、部会審議について



たぶん かしゃかいぶかい
多文化社会部会



あんしんせいかつぶかい
安心生活部会

【2】調査審議で出された意見

1 多文化社会部会

(1) 情報発信・周知について

- ① 必要なタイミングで情報を知ることができるとうい。
- ② 日本語に通じない人へのサポートを考える必要がある。
- ③ 情報が多すぎるのでフローになっているとうい。
- ④ 高齢者など紙媒体が必要な方のことも考える必要がある。

(2) 子育て・教育について

- ① 両親学級に参加するとグループ分けされるが、日本語が話せない外国人夫婦が参加した際うまくなじめず、他の人との関係性づくりが難しそうだった。
- ② 孤立している外国人の親がいるので、サポートが必要。
- ③ 「子育てチャート」の続きとして、小学校以降のチャートがあるとよい。
- ④ 宗教上の食事制限などを理由に保育園・幼稚園に入れてもらえない場合がある。

(3) 別姓の家族証明について

- ① 家族関係の証明について困っている外国人に関するデータはない。
- ② 家族関係を証明するためには、住民票の写しを持ち歩けばよいのではないかな。
- ③ 通称をどのような場合に登録することができるのかについて周知が足りない。
- ④ 審議内容に合わせてテーマ名を変更したほうがよいのではないかな。

2 安心生活部会

(1) 防災・災害について

- ① 防災・災害に関する情報があっても意識しないとなかなか見ない。
- ② 情報の発信をどのように工夫していくか考える必要がある。
- ③ 市がまだできていない部分を、代表者会議でツールをつくるなどして提言できるとよい。

(2) 共生コミュニティの形成について

- ① 町内会・自治会がどういったものかが外国人市民に伝わっていない。
- ② 今後、共生コミュニティというときのコミュニティの単位は「住んでいる身近な地域」を共通認識として審議していく。

(3) ^{いりよう}医療について

- ① ^{かわさきし}川崎市で^{いりよう}医療^{つうやく}通訳の^{じんざい}人材を^{いくせい}育成したらどうか。
- ② ^{つうやく}通訳を^{はけん}派遣しないでよい^{しすてむ}システムをつくることはできないか。
- ③ ^{てーま}テーマを^{しぼ}絞って^{がいこくじん}外国人の^{めんたる}メンタルヘルスに^{へるす}フォーカスしたらどうか。



^{ぶかいほうこく}部会報告の^{ようす}様子

【3】臨時会（オープン会議）

にち じ 2024年12月15日（日） 14:00～17:00

ば しょ なかはらしみんかん かい たもくてきほーる
場 所 中原市民館 2階 多目的ホール

さんかしや 68人
参加者

こめんてーたー
コメンテーター

つちだ くみこ こまざわだいがくぶんがくぶ じゅんきょうじゅ
土田 久美子（駒澤大学文学部 准教授）

かとう えみ ていきょうだいがくがいくこくごがくぶ じゅんきょうじゅ
加藤 恵美（帝京大学外国語学部 准教授）

ぜんたいかい だいひょうしゃかいぎ しょうかいとう
全体会：代表者会議の紹介等

ぐるーぶでいすかつしょん だいひょうしゃ さんかしや いけんこうかん
グループディスカッション：代表者と参加者が意見交換

ぜんたいかい ぐるーぶでいすかつしょん ほうこく こめんと
全体会：グループディスカッション報告、コメント

1 趣旨・目的

- （1）第15期代表者会議の審議テーマ6つを中心に、代表者以外の人の意見や専門家の話を聞き、審議の参考にする。
- （2）外国人をめぐる状況について、広く現状を把握する機会とする。
- （3）代表者会議のPR、外国人市民同士及び外国人市民と日本人市民の交流と出会いの場とする。

2 開催概要

第15期代表者会議の6つの審議テーマ（①防災・災害、②医療、③子育て・教育、④情報発信・周知、⑤共生コミュニティの形成、⑥夫婦別姓）を紹介し、6つのグループに分かれ、代表者と参加者が自由に意見交換・議論をした。その後、各グループが発表を行い、コメンテーターからコメントをいただいた。

- （1）開会、主催者及び川崎市あいさつ、代表者の自己紹介、代表者会議の説明、グループディスカッションの説明
- （2）グループディスカッション
- （3）グループディスカッションの報告、コメント
- （4）交流会
会議終了後、代表者と参加者が自由に懇談するための時間を設けた。

3 グループディスカッション

グループ1、2、3 は「情報発信・周知」「子育て・教育」「夫婦別姓」をテーマとし、グループ4、5、6 は「防災・災害」「医療」「共生コミュニティの形成」をテーマとした。

(1) 全体会でのグループディスカッションの報告の要旨

【グループ1】

■情報発信・周知

- ・情報をもらえていない。
- ・経験者から情報を多くもらったりする。
- ・情報がありすぎるので、何が大切な情報かを見極める必要がある。
- ・新しい情報なのか古い情報なのかわからないことがある。
- ・日本では、スマートフォンがあれば色々な情報をもらえる可能性が高いと思う。

■子育て・教育

- ・ママ友を見つけるためのコミュニティが欲しい。
- ・困ったとき誰に相談すればよいかわからない。
- ・子育てのための集まりがあっても、日本語を話せないと情報を得ることが難しい。

■夫婦別姓

- ・緊急で病院に行ったときなど、姓が違っていると親子関係を確認される。
- ・住民票など以外にも、親子関係を証明する方法があるとよい。
- ・日本人の側が、親子の姓が違っているという状況にもう慣れていると思う。

【グループ2】

■情報発信・周知

- ・情報が届かない。特に、インターネット上の情報は高齢の方には届きにくいのではないかな。
- ・コミュニティに入ることは有効。
- ・実は情報を知らない場合が多いので、お互いの知っている情報をシェアして、そこにアクセスできる仕組みがあるとよいと思う。

■子育て・教育

- ・外国人は、日本の子育てのイメージを持ちにくいので、いつ何をするかを一つにまとめたフローチャートがあると役に立つと思う。

■ 夫婦別姓

- ・ 病院に行ったときや、緊急の手術のときに親子関係を証明できるものがないと困る。
- ・ 母子手帳や住民票などいつも持っているわけではない。
- ・ 夫婦別姓の国では例えばどうしているかを考えるとヒントがあるのではないかな。

■ その他

- ・ ごみを捨てるときにもっとしっかり分別をしてもらうためには、捨てる場所を増やすとよいのではないかな。

【グループ3】

■ 情報発信・周知

- ・ 情報が多すぎて必要な情報を探すことが大変。
- ・ 情報を発信するとき、日本語が通じる人と通じない人で分けて支援する必要がある。
- ・ 困ったときどこに相談すればよいのかわかればよい。

■ 子育て・教育

- ・ 川崎市には、市立学校での日本語支援の仕組みと、母国語サポートの仕組みがある。
- ・ 高校受験、大学受験が日本語のみで行われるなど受験が難しい。
- ・ 日本に住んでいる外国人の子どもは母国語がわからず、その親は日本語がわからないという場合にコミュニケーションが難しいということがある。

■ 夫婦別姓

- ・ 親子関係を簡単に証明できるカードみたいなものがあればよい。

■ その他

- ・ 日本人が、外国人と仲良くなるためにはどこに行けばよいかわからない。

【グループ4】

■ 防災・災害

- ・ 水害を実際に経験して、そのときトイレが一番問題となった。
- ・ 備蓄のことや、その使い方がわからない外国人は多い。
- ・ 地震のとき、日本では震度とマグニチュードの表記があるが、どちらをどのように見ればよいのか、日本人も含めて認識する必要がある。
- ・ 災害に備えて準備しておく物品の情報が届いていない場合どうするか。

■医療

- ・病気のときにまずどこに電話すればよいかわからない。ワンストップセンターの連絡先を、「川崎市に住む外国人の皆さんへ」の最初に載せて欲しい。
- ・電話をして、他の場所に電話をするよう言われることがあるが、外国人にとって日本語で説明することは難しいことなので、一回の電話で最後の場所までつないで欲しい。
- ・AI や chatGPT などを活用して、自分の症状を母語で入力すると正確な情報が出るような取組をして欲しい。

■共生コミュニティの形成

- ・趣味をテーマにしたイベントを区ごとに定期的に行うとよい。

■その他

- ・夫婦別姓については、外国人だけではなく日本人でも事実婚の場合など同じ問題がある。

【グループ5】

■防災・災害

- ・災害などの緊急時に、パスポートや在留カードをなくしたらどうなるのか。
- ・防災では、災害の起こる前に情報を得ることが大切であり、情報は主に知り合いかインターネットから得ることとなる。
- ・町内会のポスターなどを、〈やさしい日本語〉や多言語で作るなどすれば、もう少し防災訓練とかの参加率が高まるのではないかな。
- ・引っ越しの際に、区ごとの避難所などの案内があるとよい。

■医療

- ・通訳が一番大切である。
- ・川崎市のホームページ内の医療のページに情報をもっとまとめたほうがよい。

■共生コミュニティの形成

- ・言葉の壁などがあるので、アクティビティを中心としたイベントをいろいろと開催したほうがよい。
- ・子ども中心のアクティビティのイベントがあると、親同士で自然と関わりを作ることができる。

【グループ6】

■防災・災害

- ・事前準備がとても大切。外国人市民は避難所がどこにあるかなどをもっと知ったほうがよい。
- ・災害時のニュースの字幕に、少しでも多言語や〈やさしい日本語〉があるとよい。
- ・外国人のコミュニティは災害時にどのように連絡を取り、情報共有しているのか。
- ・熊本地震のときに、情報発信がしっかりされていたという話があり、川崎市でもそういった事例を踏まえた研修をすることもよいのではないかな。

■医療

- ・病院で、日本語がわからない人への対応や通訳機能など、まだ十分に整っていないところもある。
- ・同じ病院に通い続けると、言葉に多少の不安があっても、病院の先生がある程度状況をわかってくれると思う。
- ・「おくすり手帳」は日本語のみなので多言語化するとよいのではないかな。

■共生コミュニティの形成

- ・外国人同士ではオンラインのコミュニティが主に作られる。
- ・川崎市でも、外国人への情報発信のために小さいコミュニティを作るとよいのではないかな。
- ・町内会、自治会について、外国人はよく知らないなので、知っておくべきではないかな。
- ・町内会の情報を簡単に多言語化することもよいのではないかな。

4 コメンテーターからのコメント

- ① 小さなまちに住んでいる外国人の人たちは、自分たちの意見や困っていることを共有する場がなく、自分たちがそのまちの一員として認識されているという実感をなかなか持てないという話を実際聞いたことがある。それを踏まえると、代表者会議は素晴らしいシステムである。
- ② 代表者の皆さんが川崎市の一員として、また、外国人市民の代表として責任感をもって、インプットをし、市をもっとよくしていこうという姿勢が素晴らしい。
- ③ このディスカッションの機会がお互いの情報を共有する機会に確実になっている。例えば、防災訓練がどのくらい役に立つかを、実際に参加した人が共有するという場面があったが、とても重要である。
- ④ 川崎市はいろいろな施策をやっていて、整っている部分が多くある一方でまだ、整っていない部分もある。そのことが、この場で共有されている。例えば、医療

の話題で、こういった問題について、ピンポイントで手が届いていないのかをお互いに知ることができる。今日のディスカッションのような場というのはとても限られている。

- ⑤ 1個の論点が、もう1個別の論点に生産的につながっていく場面があった。例えば、子どもの日本語がうまくなるスピードに親がついていけず、コミュニケーションが途切れてしまうという話題が出た際に、継承語を学ぶ機会の重要性という話題につながる場面があった。
- ⑥ オープン会議はもちろんのこと、代表者会議自体が、すでに行われている施策を複数の目で冷静に判断し、その有効性を検証する場になっている。例えば、情報をどのように届けるかということが多くの自治体で話題になるが、この場では、情報がどのくらい届いているのかを、実際に検証することができる。
- ⑦ 代表者によるグループディスカッションのファシリテーションが素晴らしかった。議論が盛り上がり、譲り合いもあり、対話もできていて、まさに異文化交流の理想的な場。これほど質のよいディスカッションに参加できる機会はなかなかない。
- ⑧ 「情報へのアクセス」が共通の関心ごとであったように思う。行政のサービスに関する情報は日本人市民でも探すのが大変で、必要なときに必要な情報をどう探してよいかわからないという問題がある。「個別と普遍」というスローガンがあるが、「情報へのアクセス」は日本人市民にとっても非常に重要なテーマだと思った。
- ⑨ 代表者会議という、外国人市民の市政参加の権利を保障する場があるというのは川崎市に特有のこと。外国人市民代表者会議条例では、外国人市民は「本市の地域社会の構成員である」とはっきり言っておりとても珍しいことである。
- ⑩ 代表者会議を代表者が自主的に運営していることが素晴らしい。
- ⑪ 外国人市民代表者会議条例では、代表者からの「報告又は意見の申し出（提言）」を市長が「尊重する」と言っている。これは、聞く責任が市長の側にもあるということである。提言の達成率「86.3%」というのは、意見、提言を尊重する仕組みがしっかりと整っていることの表れだと思う。
- ⑫ 代表者会議の成果を2つ挙げたい。1つは、1996年度の提言で「入居差別を禁止する条項を盛り込んだ条例を制定する」という提言がある。これを受け、川崎市では2000年に住宅基本条例が制定された。さらに、代表者会議は2015年度にも、条例がしっかりと実施されるよう、そのための工夫を提言していて素晴らしい。もう1つの成果は、2011年度の提言で、「外国人市民に関する調査を5年に1度実施

する」という提言^{ていげん}がある。そして、川崎市^{かわさきし}ではしっかり5年^{ねん}ごとに調査^{ちょうさ}をしている。これらもまた、意見^{いけん}、提言^{ていげん}を尊重^{そんちょう}する仕組み^{しく}がしっかり整^{ととの}っていることの成果^{せいこ}だと思^{おも}う。

- ⑬ 川崎市^{かわさきし}でできることとできないことがやはりある。達成^{たっせい}できていない提言^{ていげん}の中には、入管^{にゅうかん}の問題^{もんだい}とか、国民年金^{こくみんねんきん}の問題^{もんだい}、地方参政権^{ちほうさんせいけん}の問題^{もんだい}、公務員^{こうむいん}になれるかなれないかの権利^{けんり}の問題^{もんだい}などがあり、こういった川崎市^{かわさきし}だけでは解決^{かいけつ}できない問題^{もんだい}が起こっていることも明らかである。川崎市^{かわさきし}は代表者会議^{だいひょうしゃかいぎ}の提言^{ていげん}を受けて継続的^{けいぞくてき}に国^{くに}への働きかけ^{はたら}を行っている^{おこな}。

- ⑭ この代表者会議^{だいひょうしゃかいぎ}を30年^{ねんちか}近く続^{つづ}けてきたことは素晴^{すば}らしいこと。第15期^{だい}の代表者^きが30年^{ねんめ}目の提言^{ていげん}をするということで、引き続^ひき素晴^{すば}らしい審議^{しんぎ}が続^{つづ}いていくことを期待^{きたい}している。

- ⑮ この場^ばに来^こられない外国人市民^{がいこくじんしゅみん}のことを想像^{そうぞう}して欲しい。代表者^{だいひょうしゃ}の皆さん^{みな}は、情報^{じょうほう}へのアクセス^{あくせす}の問題^{もんだい}があるとはいえ、代表者会議^{だいひょうしゃかいぎ}がある、この場^ばに来^こられる、日本語^{にほんご}で議論^{ぎろん}ができる、日本人市民^{にほんじんしゅみん}と交流^{こうりゅう}できるという能力^{のうりよく}を持っている。そういう機会^{きかい}を得^えられない外国人市民^{がいこくじんしゅみん}のことも思い出^{おも}して審議^{しんぎ}をしていって欲しい。

5 臨時会^{りんじかい}（オープン会議^{おーぷんかいぎ}）参加者アンケート^{さんかしゃあんけーこ}

(1) グループディスカッション^{ぐるーぷでいすかつしょん}について

- ① 想像^{そうぞう}以上に深い話^{ふか}ができた。日本人同士^{にほんじんどうし}でもテーマ^{てーま}ごとに認識^{にんしき}の違^{ちが}いがあったりすることなどを知^しれて、有意義^{ゆういぎ}だった。
- ② ディスカッション^{でいすかつしょん}の時間^{じかん}については、どのテーマ^{てーま}もちょうどよかった。どの代表者^{だいひょうしゃ}の意見^{いけん}も経験^{けいけん}や専門知識^{せんもんちしき}をもとにしたものだったので、多く^{おほ}のことを学^{まな}べた。
- ③ 近所^{きんじょ}の人^{ひと}と知^しり合^あい仲良^{なかよ}くなると、外国人^{がいこくじん}も含^{ふく}めて気軽^{きがる}に相談^{そうだん}しやすい状^{じょう}況^{きょう}になると考^{かんが}えた。文化習慣^{ぶんかしゅうかん}の違^{ちが}いもあると思^{おも}うが、対話^{たいわ}をお互^{たが}いに持^もつことにより次第^{しだい}に乘^のり越^こえられると思^{おも}った。
- ④ 参加者^{さんかしゃ}の皆さん^{みな}から生^いきた意見^{いけん}や悩^{なや}み事^{ごと}も聞^きけて大変^{たいへん}勉強^{べんきょう}になった。ディスカッション^{でいすかつしょん}中^{ちゅう}に出^でた代表者^{だいひょうしゃ}からの悩^{なや}みごとに対^{たい}して、傍聴者^{ぼうちょうしゃ}の方^{かた}からアドバイス^{あどばいす}や回答^{かいとう}がその場^ばですぐに与^{あた}えられた様子^{ようす}も印象^{いんしょうてき}的^{てき}だった。外国人市民^{がいこくじんしゅみん}代表者会議^{だいひょうしゃかいぎ}は、素敵^{すてき}な多文化共生^{たぶんかきょうせい}コミュニティ^{こみゅにてい}だと思^{おも}った。
- ⑤ 小人数^{しょうにんずう}であること、外国人当事者^{がいこくじんとうじしゃ}が多^{おほ}かったことで話^{はな}しやすい雰^{ふん}囲^い気^きだった。

(2) あなたの^{こえ}声を^き聞かせてください

- ① もっと^{にほんじん}日本人が^{さんか}参加するとよい^{おも}と思った。^{さんか}参加し^いやすい^{べん}イベントである^{こと}をもっと^あアピールする^{ひつよう}必要がある^{おも}と思う。
- ② ^{だいひようしゃかいぎ}代表者会議が^{かわさき}川崎市特有の^{とりくみ}取組である^{こと}を知り、^{さんか}参加でき^してとてもよかった。
^{すこ}少しでも、^{がいこくじん}外国人^{しみん}市民の方の^{かた}生活の^{せいかつ}助けに^{たす}なれたらよい^{おも}と思った。
- ③ ^{がいこくじん}外国人の方と^{かた}知り^あ合い、^{たが}お互いの^{いけん}意見交換を^{きかい}できる^{きかい}機会として^{ゆういぎ}有意義な^いイベント^{べん}だった。
- ④ この^{かいぎ}ような^{ばあい}会議の^{にほんじん}場合、^{かいぎ}日本人が^{すす}会議を進めていく^{おお}ことが^{おも}多い^{がいこくじん}と思うが、^{かた}外国人の方^{しゅたい}が主体的に^{かいぎ}会議を進めている^{すば}ことが^{みずか}素晴らしい^{すす}かった。自ら^{すす}が進んでよりよい^{しやかい}社会に^{おも}したい^{おも}という^{つた}思いが^{みちか}伝わってきた。^{がいこくじん}身近で、^{かた}外国人の方との^{こうりゆう}交流が^ふ増える^{おも}と思^{おも}った。
- ⑤ 自分が^{じぶん}川崎市の^{かわさき}市民の^{しみん}一人^{ひとり}であることを^{さいにんしき}再認識した。^{せきにんかん}責任感^もを持って^{せいかつ}生活したい^{おも}と思^{おも}った。



Kawasaki City Representative Assembly for Foreign Residents

かわさきしがいこくじんしみんだいひようしゃかいぎ
川崎市外国人市民代表者会議

おーぷんかいぎ オープン会議

*** 2024年12月15日(日) 14:00 - 17:00 ***

*** なかはらしみんかん
*** 中原市民館 ***

□ 司会 しやん ぼうじょ 単 望舒 / ぶすとふすきーふ あなすたしあ
ブストフスキーフ アナスタシア

- かいかい 開会 14:00 - 14:05
しゅさいしゃ かわさきし 主催者／川崎市あいさつ
- だい 15 期代表者の自己紹介／代表者会議の説明 14:05 - 14:25
- ぐるーぷでいすかつしょん の説明 14:25 - 14:35

《 ぐるーぷ わけ ・ 移動 ・ 休憩 (15分) 》

- ぐるーぷでいすかつしょん グループディスカッション 14:50 - 16:00

《 移動 ・ 休憩 (10分) 》

- ぜんたいかい 全体会 16:10 - 16:55
 - ぐるーぷでいすかつしょん のほうこく グループディスカッションの報告
 - コメント
 - つちだ くみ こ こまざわだいがくぶんがくぶ じゅんきょうじゅ 土田 久美子 (駒澤大学文学部 准教授)
 - かとう えみ ていきょうだいがくがいがいこくごがくぶ じゅんきょうじゅ 加藤 恵美 (帝京大学外国語学部 准教授)

- へいかい 閉会 16:55

こうりゅうかい
交流会 (- 17:30)

Ⅱ かくしゅかつどうじょうきょう 各種活動状況

1

市長・市議会への報告

川崎市外国人市民代表者会議条例第11条第1項「委員長は、毎年、代表者会議の調査審議の結果をまとめ、市長に報告しなければならない」及び第2項「市長は、前項の規定による報告を受けたときは、議会に報告するとともに、これを公表するものとする」に基づき、市長、市議会に2023年度の代表者会議の報告をしました。

1 市長への報告

2024年4月19日に第14期のペレーラ ラヒル サンケータ委員長、李 歓歓副委員長、ヒリストバ ガブリエラ安心生活部会部会長、イトウ ユリカ キャレン情報・社会部会部会長が福田 紀彦市長へ2023年度年次報告書を提出し、1年間の活動の内容について報告しました。

市長からは、「外国人市民代表者会議からいろいろな提言をいただき、それを反映することが大分できてきたと思う一方で、やはりまだ足りていないところもある。外国籍の市民の方が増えているので、ますます時代に合わせて対応していく必要があることを改めて感じた」とのコメントがありました。



2 市議会への報告

2024年4月19日に市民文化局が市議会正副議長へ2023年度の年次報告書を提出し、5月9日には市議会文教委員会において市民文化局市民生活部多文化共生推進課が年次報告の概要を説明しました。

また、5月23日には、ペレーラ ラヒル サンケータ委員長と李 歓歓副委員長が文教委員会に参考人として出席し、年次報告書をもとに、2023年度の活動について説明しました。この参考人招致は、文教委員会が代表者会議からの意見を聞き、審議等の参考とするために毎年行われているものです。

文教委員会委員長から、「正副委員長をはじめとする代表者会議のメンバーの方々の努力に改めて敬意を表したいと思います」とのコメントをいただきました。

2

臨時会（オープン会議）の企画・運営

オープン会議は、代表者会議の臨時会議として、代表者以外の外国人市民や日本人市民の方々からのいろいろな意見や専門家の話を聴いて、審議に活かすことを目的に開催されました。会議の開催方法や当日の進行、交流会の内容などは、実行委員会で話し合った後、全体会議に諮り、代表者全員が役割を分担して実施しました。

1 実行委員

セネ アイサトウ チンボ（実行委員長）、スリニヴァサン スチュエタ（副実行委員長）、ギーゼッケ フロリアン、単 望舒、朴 慧珍、プストフスキー アナスタシア、古谷 史子、ボソ ミゲル アンヘル、ポラニス キピョートル、ルイス ジェームス

2 実行委員会の開催

開催日 2024年6月16日（日）、9月8日（日）、10月13日（日）、11月10日（日）、2025年1月19日（日）、2月16日（日）
各回の会議の前に行いました。オープン会議の内容や開催方法、目的、当日のプログラム、役割分担、交流会などについて話し合いました。オープン会議開催後は、振り返りをしました。

3 会議の広報

インターナショナル・フェスティバルinカワサキ、市民祭り等の行事に参加して来場者へチラシを配布しました。また、各市民館で行われている識字学級を訪問し、色々な言語で参加を呼びかけました。その他、市ホームページへの掲載や市内施設へのチラシ配架、川崎市市民文化局市民生活部多文化共生推進課のSNSなどによる広報を行いました。

4 当日の主な役割分担

全体責任者	セネ アイサトウ チンボ、スリニヴァサン スチュエタ
全体司会	単 望舒、プストフスキー アナスタシア
受付担当	イトウ ユリカ キヤレン、ウイ スー ケット、古谷 史子
	ヒリス トバ ガブリエラ、ポカレル ナラヤン、楊 子宜
会場補助	鎌田 ファチマ、金 寿瑛、ギーゼッケ フロリアン、鄭 載勳、
	スン チン グアン、朴 慧珍、ヒラノ ジョイミ、李 詞、
	ボソ ミゲル アンヘル、ポラニス キピョートル、ルイス ジェームス
交流会	アディダヤ ヨザ、ダオ テイ ハーイ ハン、ラハマン ジアウル、
	張 遙、ブー ホン アン

5 代表者の感想

- ① 参加者がとてもフランクに、そしてオープンにいろいろなテーマについて話すことができた。良い内容の会議だった。
- ② 日本に住む外国籍の方々が直面する課題について学ぶ上で、非常に貴重な機会となった。様々な問題があること、そしてそれらに対する多様な視点があることを改めて認識させられた。
- ③ 地域の方や他の外国人の方の意見と悩みをたくさん聞くことができとても勉強になった。今後の代表者会議の活動に役立つと思う。
- ④ 代表者のみの会議では中々出ない意見などもあって、視野が広がりとても有意義だった。
- ⑤ 「テーマの視野を広げることで、関連する課題に悩む方々のためにもなる」という貴重なフィードバックをいただけてうれしかった。

3 ニュースレターの編集

ニュースレターは、代表者会議をより広く外国人市民及び日本人市民に知ってもらうこと、代表者会議を接点として外国人市民と日本人市民の交流の機会とすることを基本方針として、編集委員会で毎号の編集内容を話し合い、市が発行しています。

1 編集委員

金 寿瑛（委員長）、鄭 載勲、ブー ホン アン、ポカレル ナラヤン、楊 子宜、
李 詞

2 編集委員会の開催

開催日 2024年6月16日（日）、9月8日（日）、10月13日（日）、2025年1月19日（日）

各回の会議の前に行いました。6月16日（日）はNo. 80、9月8日（日）はNo. 81、10月13日（日）はNo. 82の記事とレイアウトの検討をし、1月19日（日）は2024年度の活動の振り返りをしました。

3 今年度発行のニュースレターと主な内容

No.80 8月31日発行

- 1ページ：第15期代表者会議スタート、会議日程のお知らせ
- 2～3ページ：第15期代表者の紹介

ページ だい き ていげん ねんど かつどうないよう しちょう しぎかい ほうこく たぶん かきようせい
4ページ：第14期の提言と2023年度の活動内容を市長・市議会に報告、かわさき多文化共生
プラザがオープンしました

No.81 がつ にちはっこう
1月17日発行

ページ いんたーなしょなる ふえすていばる かわさき かいぎについて し
1ページ：2024インターナショナル・フェスティバルinカワサキ、会議日程のお知らせ
ページ だい き ちょうさしんぎ ほうこく
2ページ：第15期の調査審議の報告
ページ せかい しょうがつ ねんまつ ねんし
3ページ：世界のお正月（年末・年始）
ページ かわさき ぼうさいあぶり せいかつおりえんてーしょんどうが
4ページ：かわさき防災アプリ、生活オリエンテーション動画

No.82 がつ にちはっこう
3月31日発行

ページ かわさき しみんまつ たぶんか ふえすた
1ページ：かわさき市民祭り、多文化フェスタさいわい
ページ おーぶんかいぎ
2ページ：オープン会議
ページ だい き ちょうさしんぎ ほうこく かいぎについて し
3ページ：第15期の調査審議の報告、会議日程のお知らせ
ページ せかい よ にほん さっか まいなんばーかーど こうしん
4ページ：世界で読まれている日本の作家、マイナンバーカードの更新

ほうこくがすう にほんご ぶ かんこく ちょうせんご ちゅうごくご えいご すぺいんご ぼるとがるご
発行部数：日本語 1,500部、韓国・朝鮮語、中国語、英語、スペイン語、ポルトガル語、
ふいりびのご ベトナム語、各400部

はいふさき くにやくしょ ししよ しみんかん 図書館 ぎょうせいきーびすこーなー こくさいこうりゅうせんたー
配布先：区役所・支所、市民館、図書館、行政サービスコーナー、国際交流センター、
しりつほいくえん しりつしょう ちゅう こうとうがっこう しなけいりつこうとうがっこう だいがく ちょうせんがっこうとう
市立保育園、市立小・中・高等学校、市内県立高等学校・大学・朝鮮学校等、
にほんごきょうしつとうがいこくじん かか だんたい えすにつくめでいあ たとし がいこくじんしみん
日本語教室等外国人に関わる団体、エスニックメディア、他都市の外国人市民
しさくたんとうぶきょく だいひょうしゃかいぎ ほーむぺーじ けいさい
施策担当部局など。なお、代表者会議のホームページにも掲載



4 まとめ

今年度のニューズレターは、日本人向けには海外の文化や暮らしの紹介を、外国人向けには生活に役立つ情報の紹介を、それぞれバランスよく記事にすることを意識しました。具体的には、日本人向けの記事としては、No. 81 では「世界のお正月（年末・年始）」を、No. 82 では「世界で読まれている日本の作家」を記事にしました。また、外国人向けの記事としては、No. 80 では「かわさき多文化共生プラザがオープンしました！」を、No. 81 では「かわさき防災アプリ」と「生活オリエンテーション動画」を、No. 82 では「マイナンバーカードの更新」を記事にしました。

記事を作成するうえでは、日本人向けの記事ではできるだけ具体的な情報を載せるようにしたり、外国人向けの記事ではポイントを押さえてわかりやすくするようにしたりするなど、それぞれの読み手を想定して表現なども工夫しました。これからも、多様な読者を想定して、多くの人に魅力的な紙面と映るよう、代表者会議の活動をはじめとしたさまざまな情報を発信していきたいと思っております。

4 行事への参加

代表者会議では、会議における調査審議にとどまらず、各種行事に参加することにより、積極的に市民との交流を深めました。

1 参加行事

- ① インターナショナル・フェスティバルinカワサキ
- ② かわさき市民祭り
- ③ 多文化フェスタさいわい

2 実行委員

上記の3つの行事の参加・実施について、交流イベント実行委員会を設置して準備をしました。イトウ ユリカ キャレン（実行委員長）、アディダヤ ヨザ、ウイ スー ケット、鎌田 ファチマ、スン チン グアン、張 遙、ダオ テイ ハーイ ハン、ヒラノ ジョイミ、ヒリス トバ ガブリエラ、ラハマン ジアウル

3 実行委員会の開催

開催日 2024年9月8日（日）、10月13日（日）、11月10日（日）
2025年1月19日（日）、2月16日（日）

代表者会議の前に開催しました。

4 インターナショナル・フェスティバルinカワサキ

インターナショナル・フェスティバルinカワサキは、川崎市内の国際交流に取り組んでいる団体等が、日頃の活動の成果を発表し、各種イベント等の開催を通じて、様々な立場の人がふれあいを深めることにより、相互理解と多文化共生を促進するために開催されたものです。代表者会議も活動の広報をするため、実行委員会で企画を立てて参加しました。

(1) インターナショナル・フェスティバルinカワサキ 参加概要

日時 2024年11月17日（日）10：00～16：00

場所 川崎市国際交流センター

内容 レセプションルームのステージでのクイズ、代表者会議の活動広報

(2) 代表者の感想

- ① 代表者会議の活動を日本人コミュニティに発信できる素晴らしい機会だった。
- ② 規模感もちょうど良く、代表者会議について関心をもっとくださる方が多い印象だった。
- ③ 国際コミュニティ環境づくりのために、とても良いイベントだと思った
- ④ 色々な人と会うことができ、オープン会議の話をしたら、その人が実際にオープン会議に来てくれてよかった。



5 かわさき市民祭り

外国人市民と日本人市民の交流を深め、各国の紹介と代表者会議の広報を行うことを目的に、かわさき市民祭りに参加しました。

(1) 第45回 かわさき市民祭り 参加概要

日時 2024年12月7日(土) 10:00~16:30

場所 川崎区富士見公園一帯(あそびの広場)

内容 テントでのイベント(代表者会議のパネル展示、国旗描き、クイズ、写真ディスプレイ、代表者会議資料の配布等)

(2) 代表者の感想

- ① 代表者会議の活動を日本人コミュニティに発信できる素晴らしい機会だった。
- ② 代表者会議のことを市民の方に知っていただく良い機会で、代表者同士の交流、理解も深まった。
- ③ 市民の方にクイズや国旗描きなどを楽しんでもらえた。
- ④ 子どもたちがたくさん来てくれてうれしかった。



6 多文化フェスタさいわい

多文化フェスタさいわいは、地域の人的資源を生かしながら、異なる文化的、歴史的背景を持つ市民の人権が守られる感性豊かな地域、国際的な視点を持ったまちづくりをすすめることを目的とした 幸 市民館の事業で、代表者会議も市民との交流や相互理解を深めるとともに代表者会議の広報を行うために実行委員会で企画を立てて参加しました。

(1) 多文化フェスタさいわいの参加概要

日時 2025年2月8日（土）10：00～16：00

場所 川崎市 幸 市民館

内容 ① 代表者会議の活動広報

② 多文化カフェ

(2) 代表者の感想

① いろいろな人が国籍関係なく楽しい時間を過ごすことができるフェスタだった。

② 多くの来場者が、提供するお茶だけでなく、外国人と交流できる機会にも興味を示していた。

③ 来場者と積極的にコミュニケーションをとることができた。



5

事前説明会

第15期代表者会議のスタートに当たり、川崎市政や代表者会議についての理解を深めることで会議への参加意欲を高めるとともに、前もって会議の進め方を確認し、審議をスムーズに行うことができるようにするため、事前説明会が開催されました。

当日は、代表者会議の歴史や仕組みなどの説明がありました。

1 日 時 2024年3月17日（日） 14：00～16：00

2 場 所 川崎市国際交流センター

3 参加人数 26人

4 内 容

(1) 代表者自己紹介

(2) 川崎市と川崎市に住む外国人市民について

(3) 川崎市外国人市民代表者会議について

①概要・仕組み、②活動、③代表者として活動するうえで重要なこと

(4) 質疑応答

6 しさつ 視察

第15期代表者として川崎市のことをよりよく知り、今後の審議に活かすために市内視察を実施しました。

1 日 時 2024年6月23日（日） 10:00～14:30

2 参加人数 17人

3 視察先と主な内容

- | | |
|------------------|-------|
| (1) 川崎市ふれあい館 | 取組の紹介 |
| (2) 川崎浮世絵ギャラリー | 展示見学 |
| (3) 東海道かわさき宿 交流館 | 展示見学 |

4 代表者の感想

- (1) 川崎市は規範となるような外国人市民施策をいっぱいしてきたのだと思った。
- (2) 川崎市の多文化共生の歩みを自分のこととして聞くことができた。
- (3) 川崎市の文化や歴史を知ることができた。



【 川崎市ふれあい館にて 】



【 川崎浮世絵ギャラリーにて 】



【 東海道かわさき宿 交流館にて 】

7 その他の活動

1 外国人市民代表者会議同窓会

市制100周年記念事業として「外国人市民代表者会議同窓会」を開催し、第2期から第15期までの歴代の代表者とその家族計39名が参加しました。当日は、「代表者会議」や「多文化共生」をテーマにグループディスカッションを行い、交流会も開催しました。また、ディスカッションの終盤には福田市長が到着し、市長は各テーブルをまわってディスカッションに耳を傾けました。この日は、歴代の代表者同士だけでなく、現役の第15期代表者と経験者が顔を合わせて交流する貴重な会となりました。

(1) 実施概要

日程 2024年7月6日（土）

場所 川崎市国際交流センター



2 ほっこりポスターへの参加

川崎市では、市制100周年記念事業として、これからもつながりや支えあいにあふれる都市であり続けるために、「かわさきって人だよ。」をキャッチコピーに、市民のほっこりエピソードを添えた100人100通りの「ほっこりポスター」を製作しました。外国人市民代表者会議のメンバーも「ほっこりポスター」に参加しました。

File: 068
ヒリストバ ガブリエラさん（前列中央）
フルガリア出身。2017年から市内在住。川崎市外国人市民代表者会議の第14期では副会長を務め、現在も第15期代表者として活動中。普段はデザイン関係の仕事に従事。

川崎に住んで7年、ずっと「市のために何かしたい」と考えていたんです。そんな時に、川崎市外国人市民代表者会議の知らせを見て「これだ」と。川崎市は第二のマイホームと呼べるほどに住み心地が良くて、大好きなんです。代表者会議で議論した内容をまとめて市長に提言するのですが、その題目について毎回深く知る必要があります。初めは大変なことも多かったのですが、提言内容が実現したり、自分たちが作ったリーフレットが活用されていると聞いたりすると、苦勞が報われる気分になります。「市に貢献できたんだ」という実感も得られて、とても嬉しいですね。

個人的には、この活動を通して大切な仲間ができたのも大きいです。これからも、代表者のメンバー全員が自由に意見を発信してハッピーでいられる環境を保っていきたいです。

かわさきって
人だよ。



3 富士通フロンティアーズとの交流会

市制100周年「Actionテーマ」の「グローバル」と「スポーツ」を掛け合わせ、かわさきスポーツパートナーの1つであるアメリカンフットボールチームの富士通フロンティアーズとの交流会を実施しました。昨年度に引き続き2度目の開催となりましたが、当日は、練習を見学したあと交流会を開き、代表者からの質問に選手たちが答えてくれました。国籍や文化の違う選手たちが多様な力を持ち寄って一つになって戦うところは、市内に住むすべての外国人市民の代表として活動する代表者会議としても学ぶところがありました。

(1) 実施概要

日程 2024年10月6日（日）

場所 Fujitsu Technology Park

参加選手

#64 大久保 壮哉 選手、#44 趙 翔来 選手、

#4 サマジー グラント 選手、#16 今中 希 選手



4 ニューズレター市制100周年記念特別号

市制100周年を記念してニューズレター市制100周年記念特別号を発行しました。「川崎市100年の歩みと外国人市民」「100周年記念 外国人市民代表者会議同窓会」「代表者会議と富士通フロンティアーズの交流会」という内容で構成しました。

はっこう び ねん がつ にち きん
発行日 : 2025年2月28日 (金)

はっこうぶすう にほんご ぶ かんこく ちょうせんご ちゅうごくご えいご すぺいんご ぼるとがるご
発行部数：日本語 1,500部、韓国・朝鮮語、中国語、英語、スペイン語、ポルトガル語、
ふいりぴのご ベとなむご かく ぶ
フィリピン語、ベトナム語、各400部



8 だいひょうしゃ かつどうじょうきょう 代表者の活動状況

「要求から参加へ」をキーワードに、代表者は会議での調査審議のほか、代表者会議の代表者という立場で行政の各種委員等の活動を行っています。

いいんかいとう 委員会等	じむきょく しゅさいしや 事務局・主催者	だいひょうしゃめい 代表者名
かわさきせいしやうねんもんだいきようぎかい 川崎市青少年問題協議会	こども未来局 青少年支援室	じょん じふん 鄭 載勳
かわさきし はたち いわ きかく 川崎市「二十歳（はたち）を祝うつどい」企画 じっしいいんかい 実施委員会	こども未来局 青少年支援室	ぎーぜっけ ふろりあん ギーゼッケ フロリアン
だい かい しみんまつ じっこういいんかい 第45回かわさき市民祭り実行委員会	けいざいろうどうきょく 経済労働局 かんこう ちいきかつりよくすいしんぶ 観光・地域活力推進部	いとう ゆりか きやれん イトウ ユリカ キャレン
かわさきしこくさいこうりゅうせ ン た ー かつようすいしんけんといいんかい 川崎市国際交流センター活用推進検討委員会	こうざい かわさきしこくさいこうりゅうきようかい (公財)川崎市国際交流協会	るいす じえーむす ルイス ジェームス
かわさきししせい しゅうねんきねんじぎょう ぜんこくと しりよつか 川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化 かわさきふえあじっこういいんかい かわさきフェア実行委員会	そうむきかくきょく 総務企画局 していぶろもーしょんすいしんしつ シティプロモーション推進室	せね あいさとウ ちんぼ セネ アイサトウ チンボ
がいこくじんしみん にほんごすびーちこんテスト 外国人市民による日本語スピーチコンテスト しんさいん 審査員	こうざい かわさきしこくさいこうりゅうきようかい (公財)川崎市国際交流協会	せね あいさとウ ちんぼ セネ アイサトウ チンボ

だいひょうしゃ ことじん せつきよくてき しやかいさんか
代表者としてではなく、個人としても積極的に社会参加をしています。

ちいき かつどう 地域などでの活動

だいひょうしゃめい 代表者名	かつどうないよう 活動内容	じっしだんたい しゅさいしや じむきょく 実施団体・主催者・事務局
だお てい はーい はん ダオ テイ ハーイ ハン ぽかれる ならやん ポカレル ナラヤン	なつやす しゅくだいきようしつ 夏休みの宿題教室 うんえいぼらんていあ 運営ボランティア	しみんぶんかきょくしみんせいかつぶ 市民文化局市民生活部 たぶんかきようせいすいしんか 多文化共生推進課
あで だや よざ アディダヤ ヨザ	ほんやく つうやくぼらんていあ 翻訳・通訳ボランティア	こうざい かわさきしこくさいこうりゅうきようかい (公財)川崎市国際交流協会

* この報告は本人の申し出により作成しました。

9 せんもんちようさいん かつどうじようきよう 専門調査員の活動状況

かわさきしがいいこくじんしみんしきくせんもんちようさいん だいいひようしやかいぎ せいふくいんちようぶかいちようかいぎ しゅつせき
川崎市外国人市民施策専門調査員として代表者会議、正副委員長部会長会議に出席し
たほか、つぎ かつどう おこな
たほか、次のような活動を行いました。

1 じょうほうしゅうしゅう ちようさ 情報収集・調査

- ① しちょうほうこくどうせき ねん がつ にち
市長報告同席（2024年4月19日）
- ② くれあい館、かわさききよえぎやらりー とうかいどう しゆくこうりゅうかんしきつ ねん がつ
ふれあい館、川崎浮世絵ギャラリー、東海道かわさき宿交流館視察（2024年6月23）
- ③ かわさきしがいいこくじんしみんいしきじったいちようさ
川崎市外国人市民意識実態調査

2 こうほう けいはつ こうしとう こうりゅうかつどう 広報・啓発・講師等・交流活動

- ① かわさきしがいいこくじんしみんだいひようしやかいぎ にゅーずれたー しせい しゅうねんきねん
川崎市外国人市民代表者会議ニューズレター No. 80、81、82、市制100周年記念
とくべつごうへんしゅう
特別号編集
- ② かわさきしがいいこくじんしみんだいひようしやかいぎ ほーむぺーじ ずいじじょうほうこうしん
川崎市外国人市民代表者会議ホームページ 随時情報更新
- ③ かわさきしほーむぺーじ がいいこくじん かた ペーじ ずいじじょうほうこうしん
川崎市ホームページ 「外国人の方へ」のページほか 随時情報更新
- ④ しせい しゅうねんきねんきかく がいいこくじんしみんだいひようしやかいぎどうそうかい ねん がつむいか
市制100周年記念企画 外国人市民代表者会議同窓会（2024年7月6日）
- ⑤ たぶんかきようせいふおーらむ こんさーとさんか ねん がつむいか
2024多文化共生フォーラム・コンサート参加（2024年7月6日）
- ⑥ かわさきくやくしよさーびす こうじょうけんしゅうこうし ねん がつ にち
川崎区役所サービス向上研修講師（2024年7月18日）
- ⑦ がいいこく こ なつやす しゆくだいきょうしつ ねん がつ にち
外国につながるのある子どもの夏休み宿題教室（2024年7月27日）
- ⑧ あさおしみんかんしきじぼらんてい あけんしゅうこうし ねん がつとおか
麻生市民館識字ボランティア研修講師（2024年10月10日）
- ⑨ いんたーなしょなる ふえすていばる かわさきさんか ねん がつ にち
インターナショナル・フェスティバルinカワサキ参加（2024年11月17日）
- ⑩ かわさきしみんまつさんか ねん がつなか
かわさき市民祭り参加（2024年12月7日）
- ⑪ かわさきくしょうがいがくしゅうすいしんかいぎたんとしやかいぎけんしゅうこうし ねん がつ にち
川崎区生涯学習推進会議担当者会議研修講師（2025年1月23日）
- ⑫ ほうじだいがくだいにちゅう こうとうがっこうとくべつじゅぎょうこうし ねん がつむいか
法政大学第二中・高等学校特別授業講師（2025年2月6日）
- ⑬ かわさきくしやかいふくしきょうぎかいやくいんけんしゅうかいこうし ねん がつなか
川崎区社会福祉協議会役員研修会講師（2025年2月7日）
- ⑭ たぶんかふえすたさんか ねん がつようか
多文化フェスタさいわい参加（2025年2月8日）

3 しりょう ほうこくしよさくせい 資料・報告書作成

- ① かわさきしがいいこくじんしみんだいひようしやかいぎじろく
川崎市外国人市民代表者会議議事録
- ② せいふくいんちよう せんしゅつ ねん がつ にち
正副委員長の選出について（2024年4月21日）
- ③ しんぎすけじゅーる ねん がつ にち がつ にち がつ にち
審議スケジュールについて（2024年4月21日、5月19日、6月16日）
- ④ りんじかい ねん がつ にち
臨時会について（2024年5月19日）
- ⑤ じっこういいんかい ねん がつ にち ねん がつ にち
実行委員会について（2024年5月19日、2025年2月16日）
- ⑥ し しんぎかいとういいん ねん がつ にち
市の審議会等委員について（2024年5月19日）
- ⑦ しきつ ねん がつ にち
視察について（2024年5月19日）
- ⑧ ぐるーぶでいすかつしよん ねん がつ にち
グループディスカッションについて（2024年5月19日）